

卒業生・米沢唯さんが 令和元年度芸術選奨 文部科学大臣賞（舞踊）を受賞



(左) 新国立劇場バレエ団『くるみ割り人形』 撮影：鹿摩隆司
(右) 新国立劇場バレエ団『アラジン』 撮影：鹿摩隆司

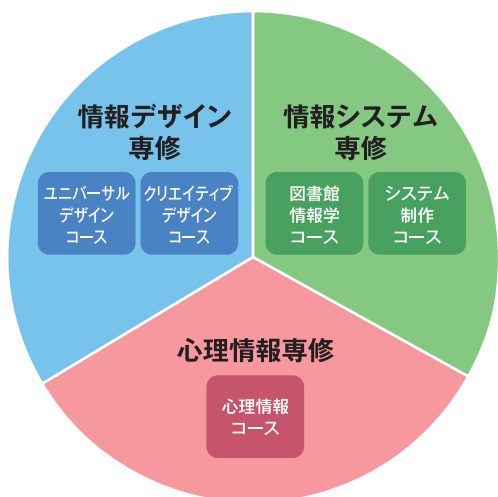
新国立劇場バレエ団のプリンシパルとして活躍する米沢唯さんは、愛知淑徳高校2004年度卒業生です。在校中は学業とバレエを両立して国内外の数々のコンクールにて入賞し、卒業後はアメリカ・サンノゼバレエ団を経て、新国立劇場バレエ団に入団。日本を代表するダンサーへと駆け上がり、2020年3月、芸術選奨文部科学大臣賞に輝きました。受賞に際して米沢さんは「嬉しい気持ちと畏れ多い気持ちでいっぱいです。舞踊と音楽と美術の総合芸術であるバレエには、言葉にならない人の情動、愛、哀しみが表れてくる世界があります。私はそこに自分の全てを捧げて、よりよいダンサーになるという目標を一途に追いつけます」とコメントをお寄せくださいました。

高1論文発表会



2月13日、大アリーナにて高1の論文発表会が開催されました。社会科の新しい試みとしてスタートして、はや11年。おかげさまで、今では合唱コンクールやマラソン大会とならぶ淑徳の冬の風物詩として定着したようです。論文の出发点は、「なぜ？」という疑問から。生徒は自分の関心のある分野から「問い」を見つけ出し、そのテーマを半年以上の時間をかけて探究してきました。その成果を論文として書き上げ、この日のポスター形式での発表です。テーマは多岐にわたりますが、いずれも力作ぞろい。生徒のプレゼンテーション能力に驚かされた発表会でした。先を見通せない現代社会、正解のない問題に取り組む中で培われた考える力・生きる力を発揮してくれることを願っています。

2020年4月より人間情報学部の新体制(3専修5コース)がスタートしています。



2010年に新設された人間情報学部。10年の節目を迎える2020年に専修名変更とコース設定を行い、新体制をスタートさせました。新体制では、学修領域と育成する人材像をより明確にすることを目指しています。学部では、合理的・論理的・科学的に思考する力、変わりゆく人間社会の未来を予測できる力、様々な情報資源を的確に活用できる力、そして、人にやさしい情報社会に貢献できる力を身に付けた人材を育成しています。また専修別として、情報デザイン専修では「人にやさしいサービス・製品・空間やデジタルライフを提案・創造できる人材」、心理情報専修では「人間の心や行動の特性を考慮したものづくり・システム開発に貢献できる人材」、情報システム専修では「ICTに強い図書館員(司書)やIoT・AIなどを活用して多様なニーズに応えるシステムエンジニア」をそれぞれ育てていきます。

メディアプロデュース専攻 卒業プロジェクト展

1月25日・26日、創造表現学部創造表現学科メディアプロデュース専攻4年生が卒業プロジェクト展「メディアる展2020」を名古屋市内西区的なこのキャンパスにて開催しました。写真や映像の作品展示だけでなく、トーク、ディスカッション、ワークショップ、よさこいの演舞など、さまざまな表現手段を駆使

してメディア・コミュニケーションの可能性を追究しました。また、3年生による作品展「僕らの分岐展」も同時開催。先輩・後輩が協力してイベントの企画や運営に取り組み、来場者の方々との交流も楽しみながらメディア表現の多彩な魅力を発信しました。



建築・インテリアデザイン専攻 優秀作品展

2月18日から23日までの6日間、創造表現学部創造表現学科建築・インテリアデザイン専攻が「優秀作品展」を開催しました。会場となった名古屋市民ギャラリー米には、4年生が力を注いだ卒業プロジェクトの優秀作品（設計制作・論文）と、1〜3年生が授業で取り組んだ実習課題の優秀作品（設計制作

など）が展示されました。会期中の2月21日には建築家・門脇耕三氏によるミニレクチャーと審査会が行われ、参加学生が1組ずつプレゼンテーションしました。それぞれのアイデアが光る作品を通して、建築やインテリアについてさまざまな角度から学びを深めることができました。



第74回 高等学校入学式

4月7日、愛知淑徳高等学校の入学式が行われ、274人の新入生を迎えました。今年の入学式は新型コロナウイルスの影響で、理事長をはじめ来賓の方々の登壇もなく、校長の式辞のみと時間短縮で簡素化して行われました。校長は式辞で「義務教育を終え、学習することを選んだのだから深い学びをし、物事の成り立ちを考えてほしい。豊かな知

と精神を持つ人として次世代を担う力をつけて欲しい」と話されました。式後には、昨年度末の休校措置のために実施できなかった進学説明会が行われ、単位認定などの教務に関することや生活指導に関する説明がされました。

新型コロナウイルスが終息し、早く通常の学校生活に戻れることを心より願っています。

